

京おどりとは

宮川町の芸妓、舞妓が総出演する春の風物詩 京都五花街のひとつ、宮川町の芸舞妓たちによる春の踊り。

京都の名所・名物をモチーフにした踊りで知られます。

前半、後半を通して新作を書き下ろし「洛中洛外おどり始 一出雲の阿国 かぶく夢」。

芸妓、舞妓の舞と、生演奏による三味線や唄の演出によりストーリーを紡ぎます。

フィナーレとなる最終章の「宮川音頭」では芸妓、舞妓が総出演し、一糸乱れぬ動きで華やかに郡舞します。



【 新作ストーリーと、芸舞妓による
華麗な舞で魅了します。 】



【 芸妓の三味線生演奏と唄で、
舞台の世界観と物語を演出します。 】



【 最終章の宮川音頭は
芸舞妓総出演で群舞します。 】

同時開催

京都芸術大学による企画展

京おどり新作演目「洛中洛外おどり始 一出雲の阿国 かぶく夢」

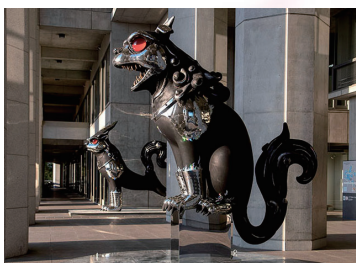
洛中洛外図屏風舟木本に描かれた出雲の阿国の物語や京おどりを題材としたアート展示や
オリジナル商品販売など春秋座を中心に周遊をお楽しみください。



京都の伝統技術の研究や
活用商品の展示



第73回京おどりの演出を基にした
立体作品展示



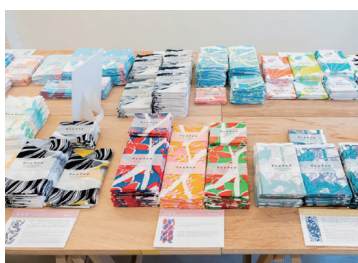
アーティスト作品の展示



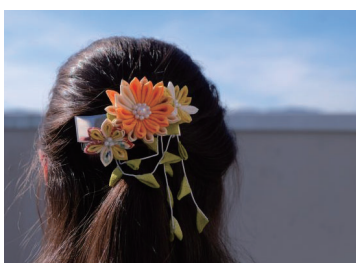
伝統的な技術を活用した空間展示



京おどり限定グッズや和雑貨の販売



宮川町×学生のデザインでぬぐい販売



伝統技術を活用した和雑貨販売



様々な分野の若手クリエイターによる作品展示

※画像は学内展示イメージです。